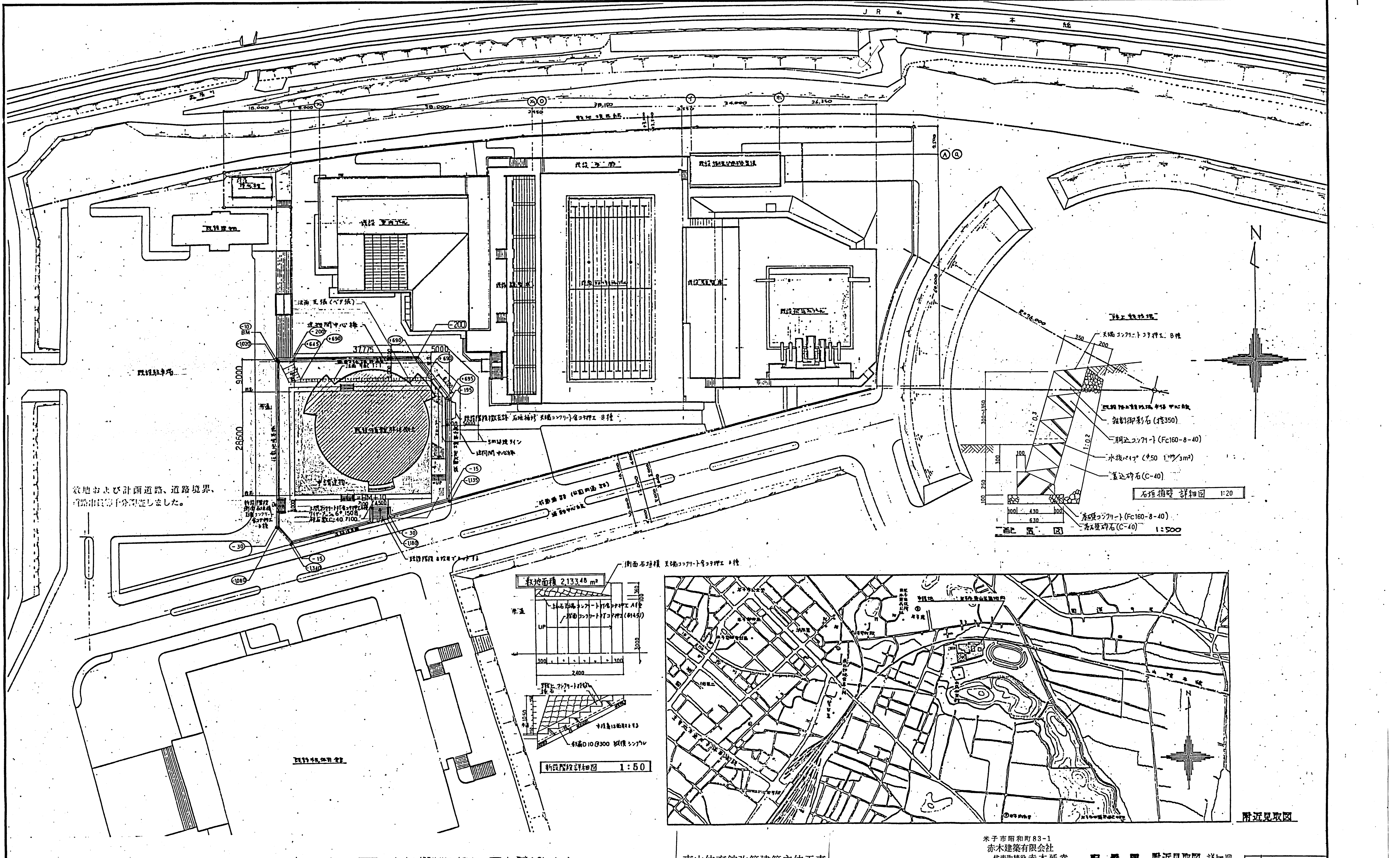
ＪＲ山陰本線
既設陸上競技場
敷地および計画道路、道路境界、
道路[illegible]十分調査しました。
法面芝張（ベタ張）
建物間中心線
BM
37775
5000
9000
28600
既設体育館解体撤去
申請建物
5m後退ライン
建物間中心線
既設階段撤去跡 石垣補修 天端コンクリート金コテ押エ B種
既設階段 8段目でカットする
既設駐車場
既設市民体育館
R=76,000
天端コンクリート金コテ押エ B種
350
200
既設陸上競技場 半径 中心線
雑割御影石（控350）
胴込コンクリート（Fc160-8-40）
水抜パイプ（φ50 1ヶ所/3m²）
裏込砕石（C-40）
基礎コンクリート（Fc160-8-40）
基礎砕石（C-40）
1:0.3
1:0.2
300~1350
300
250
100
430
630
石垣擁壁 詳細図 1:20
配置図 1:500
側面石垣積 天端コンクリート金コテ押エ B種
敷地面積 2,133.48 m²
歩道
UP
3000
2400
300
鉄筋D10@300 縦横シングル
新設階段詳細図 1:50
附近見取図

※敷地の北側の一部を除き、設計高さまで切取・整地を行う。

凡例　▭：改築建物（申請建物）　▨：既設建物（解体撤去建物）　⬭内の数字：GLからの高さ

東山体育館改築建築主体工事

米子市昭和町83-1
赤木建築有限会社
代表取締役 赤木延幸

配置図，附近見取図，詳細図

縮尺 1:20，1:500，1:5